

チェコにおける「ジプシー問題の所在」およびジプシーの音楽活動に関する調査

唐澤 佑子（人間科学研究科 人類学）

研究の目的

本調査研究では、チェコ社会とジプシー*・コミュニティの間のコンフリクトの所在を、都市のジプシーの生活の観察から鑑みて明らかにすること、およびそのコンフリクトを解決する一手段となりうる、音楽をベースにした諸活動の様相を明らかにすることを目指した。

*ロマ(Roma、複数形)が自称ともされるが、呼称をめぐっては現在でも様々な問題が存在する。ここでは以下、ジプシーと記す。

背景・問題設定

ジプシーとはインド起源といわれ、現在ではヨーロッパを中心に居住する人々で、一般にヨーロッパ社会のマジョリティとは異なる、固有の容姿、言語、文化、ライフスタイルを持つと考えられている。ジプシーの大多数は、彼らに対する厳しい差別・嫌悪感が残る非ジプシー社会の中で貧しい暮らしをしている。これまで、「ジプシーである」ことを決定する条件や彼らの生きるための戦略、ジプシーNGOの活動や権利運動について人類学的な研究をおこなってきた。これらの研究の中で見えてきたのは、「孤立して伝統的な生活を営む人びと」として捉えられてきたジプシーを、非ジプシー社会との相互関係の中で捉えなおすという視点である。

チェコではよく「ジプシー問題」としてジプシーを取り巻く住宅環境、教育、就業問題が挙げられる。今回調査をおこなったコミュニティのジプシーも、政府の提供する低所得者向けのアパートに住み、国からの社会福祉手当を主な収入源として暮らしていることが予想された。このことは当然チェコ社会からの非難的となる事項である。チェコ社会との軋轢や誤解は日常生活においてあらゆる場面で存在している。「ジプシー問題」の一方で、彼らの音楽は唯一好ましいとされている点である。彼らの音楽は長年、民俗音楽としてヨーロッパ各地で受け入れられてきたが、チェコでは最近、ポピュラー音楽シーンに進出し、チェコ人からも爆発的な人気を誇るジプシーのグループが登場している。このような新たなジプシー音楽のあり方について、ジプシーおよびチェコ人の語りを収集することによって、音楽が「ジプシー問題」打破のきっかけ、およびジプシーとチェコ社会の関係を改善するものとなりうるのか否かについて考察をおこなう。

調査概要

期間：2008年7月 日－9月4日

調査地：チェコ共和国ブルノおよびブラハ

調査内容：ジプシーの住む集合住宅での参与観察・聞き取り調査、ジプシーNGO スタッフ（チェコ人およびジプシー）やチェコ人への聞き取り調査、文献収集

調査地について

チェコにおける最初のジプシー出現記録は1399年のものである。それ以来チェコ・ジプシーを中心にジプシー人口が構成されていたが、彼らは第2次世界大戦でほぼ全滅させられた。大戦後、ドイツ人がドイツに帰ったあとに労働力として連れてこられたのがスロヴァキアからのジプシーであり、彼らが現在でもチェコのジプシーのマジョリティを占めている。他にはハンガリー系、ルーマニア系、ドイツ系のジプシーがいる。

チェコにおけるジプシーは、ヨーロッパの他の国々と比べて、人口・人口比率とも決して大きいほうではない。しかし人々のジプシーに対する偏見は根強く、ジプシー居住区とチェコ人居住区を分けるべく壁の建設が計画されたことはかつて国際社会の関心を引き、最近でも政治家による度重なる差別発言が問題となっている。

チェコの場合は多くのジプシーが都市やその郊外に居住区を形成して住んでいる。それらはしばしば「ゲッター」と呼ばれる。モラヴィアの中心都市、ブルノには街の中心となるスヴォボディ広場から10分も歩くと、「ジプシー地区」として知られた一帯がある。そこはブルノの街のほかの地区とは異なり、白人を見かける頻度が少なくなる。ジプシーたちはこの地区の古い（修理されていない）アパートに住んでいる。この地区にはジプシー・ミュージアムがあるほか、ブルノでも活発に活動を展開しているジプシーNGOが3つオフィスを構えている。

調査成果

①都市に住むジプシーの生活調査

- ・ ロマニ語の衰退
- ・ 就学率の改善
- ・ 市側の「ジプシー地区」に対する対策
- ・ 活発な“Klubobna”（子どもクラブ）の活動
- ・ ドラッグ問題

②ジプシーの音楽活動とそれに関する人びとの語りの収集

- ・ 爆発的な人気を誇る Gipsy.cz（ヒップホップ・グループ）、あるジプシー青年の反感
- ・ チェコ人からの好感触（ロマニ語で歌うこと）

おわりに

今後もこの居住区で長期の調査を続けることを予定している。今回の調査で垣間見えた、都市に住むジプシーの伝統の実践や「ジプシーであること」を規定する条件の有無、チェコ社会に対して取る戦略、居住区における他のジプシー集団との関係性、音楽的な活動やチェコ社会で活躍するジプシーに対する考え方などをこれからも考察していきたい。